

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 10月 6日

住 所 和光市本町16-2 猪俣ビル301号

県内企業等の名称 インテグレーションテクノロジー株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 船田浩良

インテグレーションテクノロジー株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「ますます高度化し、複雑となる技術シーズを統合化し、さまざまな課題を解決することにより良い世界をつくる」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	レンズ成形シミュレーションにより、廃棄ロスやエネルギー効率アップに繋げる。 <(現状値)2022年の数値> ①ガラス・金属の廃棄ロス削減率:10% (10kg/(10kg×10型)) ②エネルギー使用量:96,000kwh/年	<2030年に向けた指標> ①40%(40kg/(10kg×10型)) ②2022年比 40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①20%(20kg/(10kg×10型)) ②2022年比 20%削減
社会	従業員の働きがい向上のため、年次休暇取得日数を増やす。 <(現状値)2022年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 7日/年
経済	多様な人材が活躍できる職場作りとして、女性技術者の増加に努める。 <(現状値)2022年の数値> 女性従業員割合(正社員):5%(1人/19人)	<2030年に向けた指標> 15% <取組開始3年後に向けた指標> 10%

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。